

# 明日に 向かって

明日に向かって

多治見陶都ライオンズクラブ

広 報 誌

Vol.20  
2005年7月発行

多治見陶都ライオンズクラブ ◆事務所/〒507-0034 多治見市豊岡町3丁目29番地 TEL(0572)25-8920 FAX(0572)25-8928

■ 地区スローガン『めざせ 未来につなぐ ライオンズ』

■ クラブスローガン『追っかける 例会で創る 友愛と奉仕』



2004年度「さまよなら例会」2005年6月18日 鬼岩にて





2005.7～2006.6  
陶都ライオンズクラブ  
会長

L. 若尾円三郎

## ■ 会長挨拶

この度、陶都ライオンズクラブ14代会長という大役を拝命いたしました。光栄なことと共に大変な重責を感じております。

皆様の熱い友情のもと、この一年間よろしくお願い致します。

思えば、L.伊藤 清のスポンサーにより、入会させていただいた私は今もって不勉強で、クラブ活動がなんなのかライオニズムとは何か、アクティビティがなんなのかとライオンズの本質そのものを理解できておりません。

そんな私が会長として、51名の陶都ライオンズの会員を引っ張っていくというようなことは到底できるわけがありませんが、幸いにも L.若尾敬一郎幹事・L.板倉宗彦会計と強力なスタッフのお力添えを頂けることとなり、とても力強く感じております。

本年度のスローガンは「追っかける・例会で創る・友愛と奉仕」です。

会員同士の温かい人間関係を築き、また、クラブ全体の活性化をはかり行事中心の運営から「友愛と奉仕」の血の通ったクラブ活動にしたいと考えております。

それには、よろこんで陶都ライオンズクラブの人たちのために働き、クラブのメンバー宅を訪問して、実際に人間関係を密にすることがポイントであると信じております。

未熟者ではありますが、立ち止まることのないよう、『太い道をまっすつぐゆつくり』と前へ進んでいきたいと思っております。

皆様のご指導ご鞭撻よろしく御願ひ致します。



2005.7～2006.6  
陶都ライオンズクラブ  
幹事

L. 若尾敬一郎

## ■ 幹事挨拶

この度、幹事という大役を指名され、不安の中、次期三役セミナーに出席致しました。

幹事セミナーでは、1.クラブ幹事の心得 2.クラブ幹事の職務について、講師のお話を聞き、今、自分自身のおかれている立場に困惑している毎日です。

入会以来、最大の試練、今後はライオンズ必携を片手に勉強させて頂く一年になるかと思ひます。

皆様の御理解と御協力を頂き、楽しいクラブ運営が出来ればと思っております。

活動については、継続三事業(環境作文、桜再生、9年間皆出席)又、応急手当普及員(指導者)などについては、活動に工夫を加えるとともに、地域社会とのつながりを大切に常に友愛と相互理解を基に奉仕作業を実施できればと思っております。

一年間会長をどれだけ補佐できるかわかりませんが、皆様の御理解と御協力を頂き頑張りますので、よろしくお願い致します。



2005.7～2006.6  
陶都ライオンズクラブ  
会計

L. 板倉宗彦

## ■ 会計挨拶

若尾会長より今期2005年度会計を指名頂きました。5月24日には次期三役セミナーに出席させて頂き、既に新年度が始まっているのだと実感しました。

多治見陶都ライオンズクラブに入会させて頂き2年しか経過しておらず、まだライオンズクラブの運営方法等も理解ができていない状態にありながら、役を受ける事になり自分自身、任期中に何か少しでもクラブの役に立つことができないだろうか?どのようになれば会員が少しでも多く出席したくなる例会が出来ないものか?参加型の奉仕活動で地域の為になるものがないものか?など次年度が始まる前に気ばかりがあせている状態です。本当に自分に勤まるのだろうかと大変心配しております。

「追っかける 例会で創る 友愛と奉仕」スローガンの下、会長・幹事にしっかり付いて行きたいと考えております。

どんな事でも結構ですので、何卒、先輩方の助言等気軽に声を掛けていただけると心強く感じると思いますので、皆様、1年間よろしく願い致します。

## 新 入 会 員 紹 介



陶都ライオンズクラブ  
L. 井戸徳明

## ■ 新入会挨拶

6月18日をもって多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきちょうど1年が経ちました。今年度入会2年目を迎える井戸徳明です。私は、市内の小・中・高校、東京の私大卒業後、岐阜のゼネコンの東京支店に勤め、平成3年より多治見市昭和町にて父が創業いたしました土木建設会社に入社し、平成14年父の急逝により代表取締役役に就任いたしました。その後40歳を過ぎた頃から、様々なところからお誘いを受け、「お声を掛けていただけるうちが華」とお受けさせていただいてまいりましたが、入会させていただいた、多治見陶都ライオンズクラブの先輩方は勿論のこと、諸先輩方のお人柄や行動を拝見しますと、「自分はまだまだ全然努力が足りないなあ。」「やせ馬に荷が重すぎるかなあ。」と思う今日この頃です。平成17年度はYE委員長という大役をおおせつかりましたが、勉強不足でまだまだ何も分かっておりません。多治見陶都LCのメンバーの一員としての自覚を持ち、精進していく所存でございますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。





陶都ライオンズクラブ  
L. 小池輝義

## ■ 新入会挨拶

早いもので、もう一年を迎えようとしていますが多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきました、小池輝義でございます。昭和25年生まれの55才です。

現在は、義父の事業を継ぎ多治見駅前の古びた事務所で電気工事業を営んでおります。

趣味は「空手」とヘタクソな「ゴルフ」です。

クラブに入会した当初は何もわからず、驚きと不安の連続でしたが、中でも特に移動例会での「ライオンキング」の観劇は、仕事の現場しか知らない自分にとって胸の熱くなるような感銘を受けました。

又、手入れを施した桜の木も気になるこの頃です。

夢にも思わなかったクラブ入会で推薦をしていただいた皆様に迷惑を掛けぬ様、無我夢中で過ごして参りましたが、おかげで自分なりに少しは成長出来たかなと感謝しております。

今後はライオンズのモットーである「参加」「奉仕」「友情」を念頭に、我が陶都多治見の為、頑張りたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。



陶都ライオンズクラブ  
L. 斉藤甘武

## ■ 新入会挨拶

この度、多治見陶都ライオンズクラブに、入会させて頂きました。斉藤甘武です。昭和21年生まれで、かなりの年ですが(後1年と少しで60才になります。)自己紹介させて頂きます。

多治見生まれの多治見育ちです。現在は東町に妻と住んでいます。趣味はゴルフ・マージャン・鮎釣りなどです。

入会に付きましては、伊藤ライオンや足立ライオンなどに誘って頂き、入会させて頂きました。あまりお役に立つ事が出来ないかもしれませんが、先輩方のご指導を受け、陶都ライオンズで頑張っていきたいと思っています。皆様よろしくお願い致します。



陶都ライオンズクラブ  
L. 吉村 卓也

## ■ 新入会挨拶

昨年10月とうしん広小路支店着任に伴い、多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきました吉村卓也です。出身は中津川の坂下で、就職後も広小路支店着任までは美濃加茂或いは愛知県の店舗ばかりで、「多治見」については解らないことばかりの状況です。こんな私が多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただくなど思いもしておりませんでしたし、恥ずかしい話ですが、ライオンズクラブの活動も理解しておりませんでした。しかし、この半年間のクラブの活動に参加させていただき、地域社会への貢献活動として意義あるものと喜んで参加させて頂いております。

改めて自己紹介させていただきますと、自宅は可児市で家族は妻、長男、長女の4人家族です。趣味と呼べるものはありませんが、年に数回の鮎掛と、100が切れないゴルフです。例年、解禁日には必ず白川まで行っておりましたが、今年は業務多忙で行きそびれてしまい、今年も行けそうにありません。代わりにゴルフについては広小路支店着任以降、ラウンド数が増えましたが一向に上達せず周りから、からかわれております。いつの日かクラブの皆さんにご指導いただける事を楽しみにしています。

仕事柄、いつまでご一緒できるかわかりませんが、一生懸命活動に参加したいと思います。よろしく申し上げます。



陶都ライオンズクラブ  
L. 西尾 太志

## ■ 新入会挨拶

この度、多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきました西尾太志です。昭和39年2月の辰年生まれで、今年41歳の初老です。現在、上山町に会社と自宅をかまえ生コンクリートの製造業を営んでいます。初代より私で3代目となります。父を約2年前に亡くし、母と妻と娘と唯一の味方の息子と5人で暮らしています。家族からは古い人間とか一刻者とか言われ、煙草を吸えば娘から換気扇まわしてと少々肩身の狭い生活を送っています。

そんな時、隣組の某コンクリートのOさんからもう予定に入っているからとかY組のMさんから業界外の方との出会いやクラブの活動が今後必ずプラスになるからと暖かい言葉をかけていただき入会させていただきました。予備知識がほとんどなく右も左も解らないまま入会させていただき少々ためらいがありますが、不器用なりに少しずつ皆様の仲間入り出来るよう、また活動を通じて少しでも地域のためになれるよう、そして自分自身成長出来るよう頑張っていきたいと考えておりますので皆様よろしくお願い致します。





陶都ライオンズクラブ  
L. 横井宏武

## ■ 新入会挨拶

この度、多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきました横井宏武です。  
豊岡町で家業である印刷業を営んでおります。

趣味は、小学生の頃から止められない釣りと、子供の影響で始めたサッカー、その他、色々とはやっておりますが、どれも半人前で趣味といえるかどうか分からない程度の腕前です。

ライオンズクラブにお誘いを頂いたときは「果たして私の様な若輩者がやっていけるのだろうか?」といった不安もありましたが、少しでも役に立てることがあればと思いい入会を決意いたしました。

職業柄、色々な業種の方々と会うことが多いのですが、ライオンズクラブでの出会いは、より一層刺激的なものであり、プラスになることも多いように感じております。

まだ、「ライオンズ・ヒム」でさえ、歌詞を見なければ歌うことは出来ませんが、先輩方を見習い、勉強し、ライオンズクラブの活動を通じ少しでも社会に貢献できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、皆様、よろしくお願い申し上げます。

## ■ 本年度の主な行事(上半期)

7月23日(土)	公衆安全下刈り(虎溪山)
7月30日(土)	YE生受入
8月12日(金)	
8月5日(金)	総会
8月17日(水)	ガバナー公式訪問(セラトピア土岐)
9月2日(金)	ZC訪問例会
10月8日(土)	東洋東南Aフォーラム(仙台)
11月18日(金)	環境作文表彰式
12月2日(金)	忘年会

《100%出席をめざして頑張りましょう!!》

## 編集後記

先日、「さよなら例会」を行ない、新年度に入るんだと思った矢先、「明日に向かへ」の発行を新年度第一回目の例会に合わせて。と聞き、またカラーにしたらどうだろうという提案も頂き、「大丈夫でしょう!」と言いつつ、『さて間にあうのだろうか?』などと不安を抱えながら何とか予定通り発行することが出来ました。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

今回は、『新入会挨拶』が6名分あり、その記事でほとんどの紙面を埋めることが出来助かりましたが、毎回そんなに上手くはないと思います。

次回までの半年間、紙面に載せきれない様なアクティビティを期待したいと思います。